

# 増進型地域福祉

×

## 第4期地域福祉計画の取組み状況



令和7年10月31日(金)

富田林市地域福祉推進委員会

# はじめに

## 地域福祉計画

- 地域福祉推進の基本的な考え方と、具体的な取組方策を示した行政計画（社会福祉法第107条）
- 各種福祉計画の上位計画

## 富田林市地域福祉推進委員会

- 事務局 富田林市
- 富田林市地域福祉計画の策定・推進についての意見を求めるため設置

本日の委員会は  
ここ

## 地域福祉活動計画

- 地域福祉を推進するための、民間相互の協働による行動計画
- 住民の主体的な活動

相互連携

## 富田林市地域福祉活動委員会

- 事務局 富田林市社会福祉協議会
- 地域福祉活動計画の策定

# 参考（社会福祉法第107条）

市町村は、地域福祉の推進に関する事項として次に掲げる事項を一体的に定める計画（以下「市町村地域福祉計画」という。）を策定するよう努めるものとする。

一 地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項

二 地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項

三 地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項

四 地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項

五 地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備に関する事項

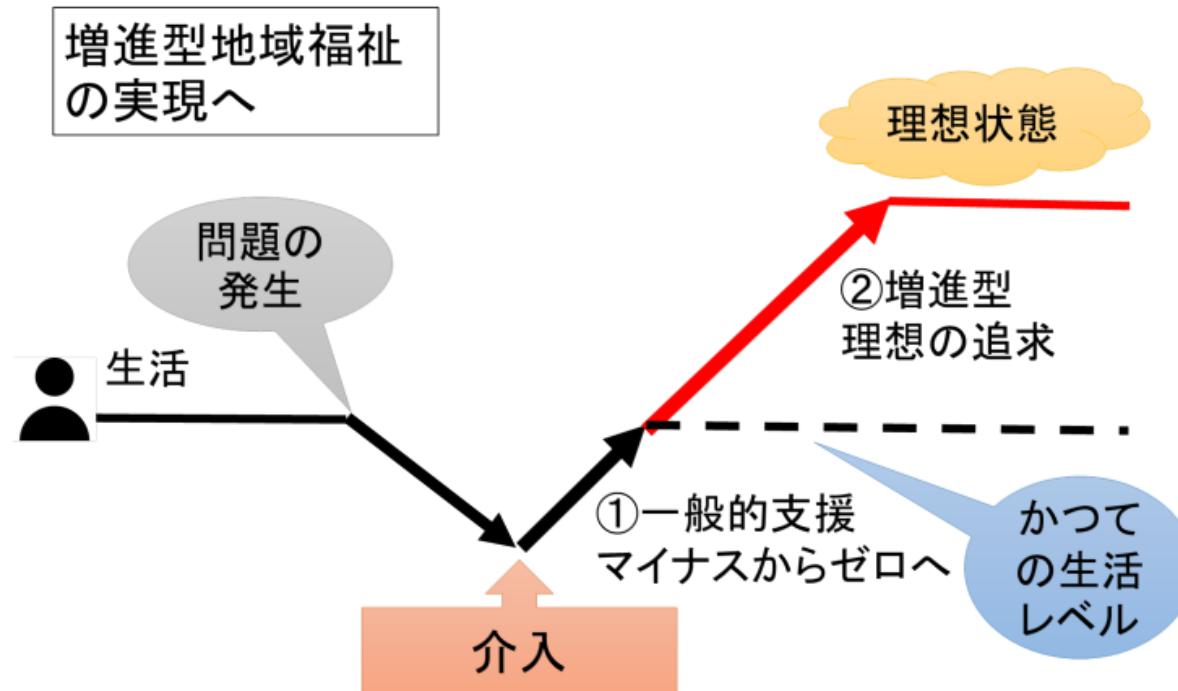
2 市町村は、市町村地域福祉計画を策定し、又は変更しようとするとときは、あらかじめ、地域住民等の意見を反映させるよう努めるとともに、その内容を公表するよう努めるものとする。

3 市町村は、定期的に、その策定した市町村地域福祉計画について、調査、分析及び評価を行うよう努めるとともに、必要があると認めるときは、当該市町村地域福祉計画を変更するものとする。

# 増進型地域福祉について

富田林市が取り組む地域福祉  
「福祉」=「幸福」

- 福祉…「理想」の実現をめざす
- 「目的実現型」の地域福祉
- 対話(話し合い)
- プロセス
- 個人の自己実現+社会の発展



- その人らしい生き方
- 持続可能な地域社会
- 幸福な生き方・社会

# 富田林市地域福祉計画

## 第1期計画

- 2007(平成19)年度～2011(平成23)年度

## 第2期計画

- 2012(平成24)年度～2016(平成28)年度

## 第3期計画

- 2017(平成29)年度～2021(令和3)年度
- 「校区交流会議」スタート

増進型地域  
福祉づくり

## 第4期計画

- 2022(令和4)年度～2026(令和8)年度
- 「校区交流会議」の発展(重点施策1)
- 重層的支援体制(重点施策2)

増進型地域  
福祉の推進

# 第4期計画 ①地域の理想の実現にむけた取組への支援 校区交流会議



- 16小学校区ごとに開催
- 地域課題の共有と理想を追求
- 校区担当職員が参加
- 施策の検討

根っここの共通ワードは

「地域の顔の見える関係」  
「世代を超えたつながり」  
「居場所」

# 第4期計画 ①地域の理想の実現にむけた取組への支援 校区交流会議(地域づくり)

今年度も各校区で趣向を凝らした取り組みが展開しています

## ●年度を超えて継続的に実施

- 高辺台 あいさつ運動
- 小金台 健康プロジェクト



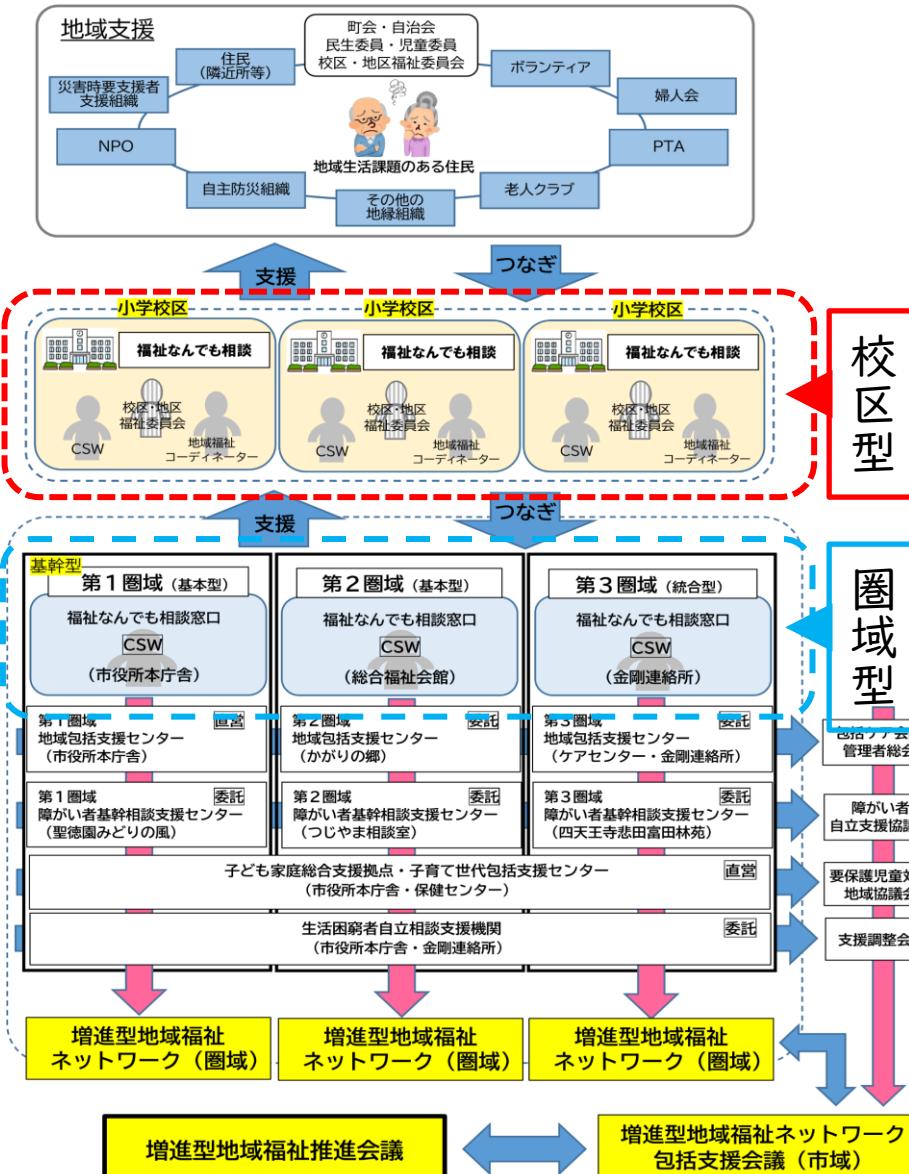
## ●実践プログラム

- 久野喜台 スポーツフェスティバル
- 伏山台 防災スタンプラリー
- 藤沢台 世代間交流×防災

社会福祉法人	×	校区交流会議
福祉委員会	×	校区交流会議
町会・自治会	×	校区交流会議
学校	×	校区交流会議

地域の強みと  
つながる

## 第4期計画 ②地域とともに創る重層的な相談支援体制・・・個別支援・地域づくり



- 高齢、障がい、子ども・子育て、生活困窮等  
従来の枠組みにとらわれない
- 気軽になんでも相談できる身近な相談窓口
- 福祉分野横断的なネットワークの構築

### 「福祉なんでも相談窓口」の設置・開設

- 令和7年度 福祉なんでも相談受付件数(4月～9月)
  - ・相談件数 181件(校区型、圏域型の合計)
  - 延べ対応件数 1,636件
  - ・うち、校区型福祉なんでも相談 18件

## ●複合課題を抱える世帯への支援

### 《家族概要》

ヤングケアラーの課題を抱える大学生がいる、4人世帯。ヤングケアラー以外にも、医療面や家計、不登校など、さまざまな課題を抱えている。

### 《支援のはじまり》

・(長女)のヤングケアラー支援を行っていたNPO法人より 市へ相談  
・本人が生活する富田林市で相談できる体制を支援してほしい

### コミュニティソーシャルワーカーが支援開始

#### 《関係機関との連携》

NPO法人・小中学校・子育て応援課・生活困窮・アウトリーチ支援員

#### 関係機関会議

- 世帯の抱える課題の整理
- 役割分担

#### 食料支援

- 食料支援を通じたアセスメント

#### アウトリーチ

- 世帯主への関わり
- SNSを通じた関係づくり

#### 家計支援

- 世帯全体の家計改善に向けた支援

#### 居場所支援

- 学校・こども食堂との連携

#### 相談支援

- 繼続的な伴走支援

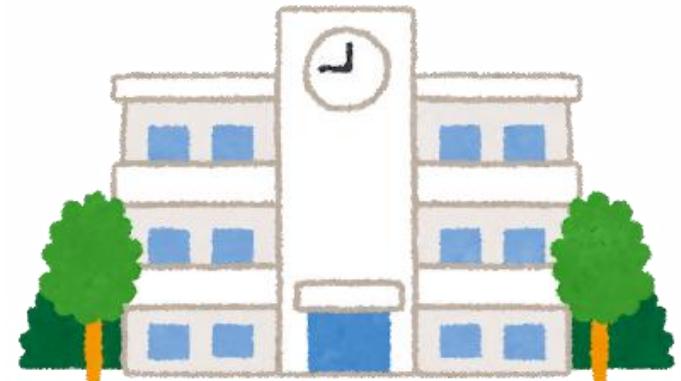
関わり、見守り続け、必要な支援に気づく

## ● 小学校SSW(スクールソーシャルワーカー)からの相談 「小・中学校の親世代が集える場所をつくりたい」

- 親同士が悩みを共有したり、集える場所が必要
- 気軽に集い、話ができる状況で、相談もできる環境を整えたい。

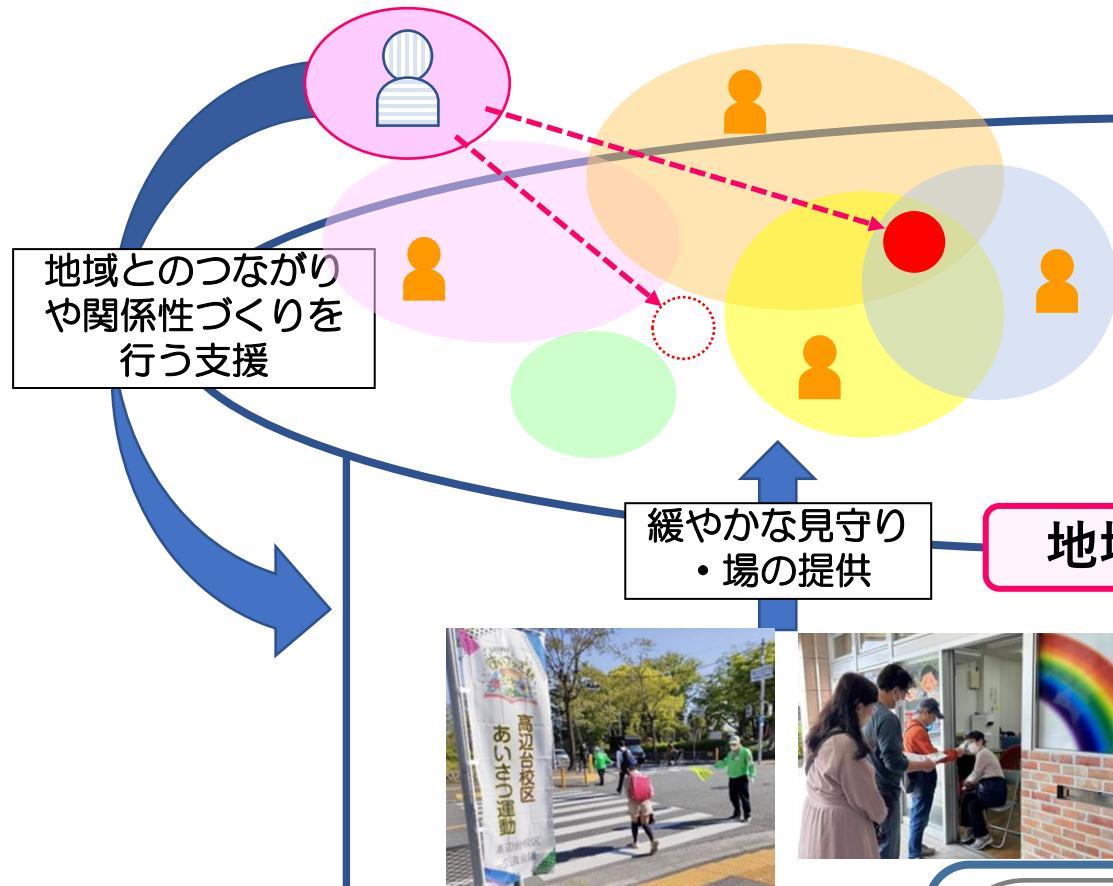


- 学校から特定の保護者に案内し、集いの場を実施
- 集いの場にCSWが参加し、相談を受け付けられるように
- 集いの場にはMINAYORUを活用

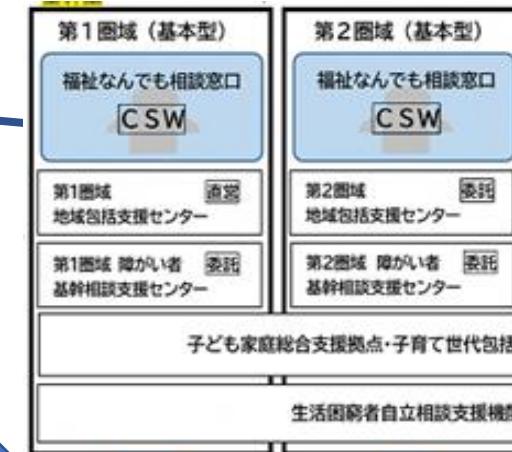
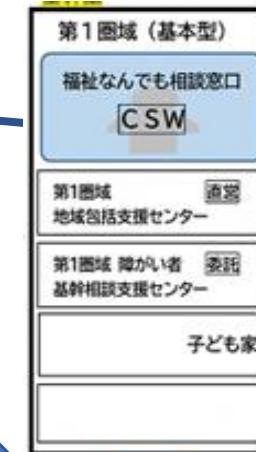
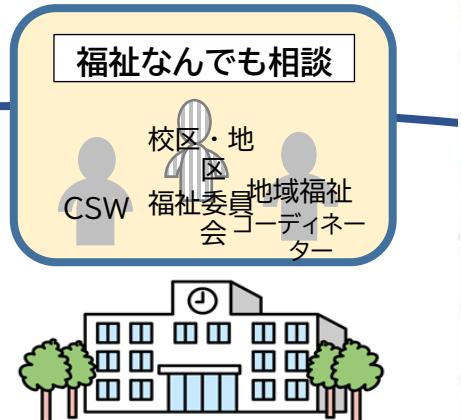


# 富田林市がめざす増進型地域福祉ネットワーク 校区交流会議×重層的な相談支援体制

## 参加支援・アウトリーチ



## 相談支援



## 地域づくり



## 早期の発見 ・つなぎ



校区交流会議  
地域課題の共有と  
地域の理想を追求す

校区プログラムの企画・実践

地域課題の解決に向けた理想の状態

- 人と人、人と地域の多様なつながりを創出
- 幅広い世代からの地域活動の担い手の拡充
- 町会・自治会、企業や団体との連携・協働

「孤独・孤立対策」

# 富田林市における「増進型地域福祉」のあゆみ

